

【2005年5月15日】 毎晩、5歳の子供が歯軋りをしており、前歯(上)2本が相当磨り減り 食べ物をその歯で噛むと痛いといってまともに噛むことができません。具体的な治療方法はあるのでしょうか？

毎晩、5歳の子供が歯軋りをしており、前歯(上)2本が相当磨り減り 食べ物をその歯で噛むと痛いといってまともに噛むことができません。

Q

前歯を下から覗き込むと歯の断面上に楕円上のものが見えています。

これは神経なののでしょうか？

近々、歯医者さんに見てもらおうつもりですが、具体的な治療方法(歯軋りの治療でなく、磨り減った歯の治療)はあるのでしょうか？

教えてください。

よろしくお願いします。

ちなみに前歯の長さは非常に磨り減っていて、約3~4mm程です。

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

まず、ものすごくうれしいです。

とにかくこのようにお父様からお子様のお口の心配をされたご相談というのが何よりうれしいのです。

おそらくお父様ご自身の口腔内はその意識の高さを物語っておられしっかりとしたメンテナンスが十分に施されてることでしょう。

さて本題ですがお子様の歯軋りは決して珍しいものではございません。

どうかご安心下さい。

当院にも現在通院中の小さいお子様だけでも数百名の方がいらっしゃいまして、その中の数人に見られる現象です。

A

中には永久歯の順調な交換を待たずして4歳ほどの幼さで前歯を失ってる患者様もいらっしゃいます。

そのような様々なトラブル？を抱えたお子様を数多く診察してまいりまして決して短くない年月が経ちました。

そのようなお子様の大多数が現在(中学生や高校生になっていらっしゃいますが)正常な永久歯をしていらっしゃいます。

中にはその途中で定期健診をサボってしまい一部に虫歯をつくってしまった方や、遺伝的に顎が小さく矯正治療を施したお子様もいらっしゃいましたが、全体的にみると歯軋りで磨り減った乳歯のお子様とそうでないお子様を比較し統計処理したデータではその永久歯列に有意差は無いのが現状です。

正直申し上げて現代の医学をもってしても「歯軋り」のメカニズムは完全に解明されておらず未知なる分野なのです。

永久歯での歯軋りに対しては積極的な我々歯科医のアプローチを要しますが、ことお子

様に関しはそのほとんどはご心配ご不要です。

確かに見えてる楕円形のは神経の部屋の外壁です。

念のための受診もちろんお願いいたします。

でも、そんなお父さんがついていらっしゃったら大丈夫です。

お子様の口腔内に関心のあるお母様は少なくありませんが、こうしてお子様のお口を真剣な眼差しで見つめられるお父様が一人でも増えんこと願って止みません。

ちなみに我家では当然ながら2歳の愛娘の食後の歯ブラシは私の担当です。

【2004年1月7日】 歯軋りを治す良い方法があったら教えてください。

Q 一年程前から、歯軋りをするようになってしまいました。最近では、下の前歯が両方からの圧力によって、内側に入り込んでしまっているように感じます。歯軋りによってこのような症状が起こることがあるのでしょうか？結婚式の準備を始めた頃から歯軋りをするようになったのですが、原因には引越しや通勤時間が変わったストレスによる等が大きいのでしょうか？歯軋りを治す良い方法があったら教えてください。

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

実は歯ぎしりをされてる方は大変多く、成人の約半数はその経験があるといわれています。ただし、自覚があるのはその中の一部の方だけなので歯ぎしりは特殊な事であると考えられがちですが決してそうではありません。

ご相談の下の前歯の移動と歯ぎしりの関連性についてですが直接の関係は薄いと考えます。奥歯(特に親知らず)が後から生えてくる影響を受けやすいのが下の前歯なのです。おそらく奥歯の萌出の影響が最も強いと思われます。

A また、歯ぎしりについてはそのメカニズム自体がはっきりと解明されていないというのが実情です。かみ合せのバランスの悪さやストレス、全身の健康状態や寝る時の姿勢などその原因とされているものは様々です。しかし実際はそれらの要因が複雑に絡み合っ歯ぎしりという行動を引き起こしているといわれています。覚醒時(起きてる時)はとても考えられないほどの力で、長時間上下の歯をぎしぎしこすり合わせる運動は歯にとってかなりの悪影響を及ぼしているのはいうまでもありません。

その治療法のもっとも一般的なものとして歯ぎしり防止装置、俗にナイトガードとよばれるマウスピースのような物を就寝時に使用していただくものがあります。しかしその人に最も適した治療法を歯科医師に選択してもらう必要がありますので、市販のもので単に済ませる事はあまりお勧めできません。ナイトガードの作製は専門医のもとで行ってください。

【2004年10月20日】頭痛や肩こりが毎日のようにありますが、歯軋りが原因でしょうか？

はじめまして、こんばんは。

Q 私はずっと前から歯軋りに悩まされています。既婚で隣に寝ている夫は眠りが深い為「音は全然気にならないけど、時々夜トイレに起きる時、歯軋りは絶対にしている」というのです。

夫に迷惑はかかっていないようなのでそれはいいのですが、歯軋りをしていれば歯に異常がでるといいますが今のところまだないようです。しかし、頭痛や肩こりが毎日のようにあるので、それが歯軋りからくるのかな？と感じています。歯軋りしていれば頭痛や肩こりをするのでしょうか？

西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。

一緒に就寝されている方に歯軋りを指摘された事がある場合、まず歯軋りの既往があると考えて間違いありません。歯軋りというのは様々な悪影響を歯、顎関節および噛むことに関係している筋肉群に及ぼしてしまいます。

ご質問の頭痛や肩こりというのはこの筋肉の疲労から来ている可能性が考えられます。もちろん頭痛や肩こりの原因というのは往々にして様々な要因に起因している場合が多く、一概に歯軋りだけがそれらの諸症状を引き起こしていると言ってしまうには慎重になる必要があります。

A しかし、全く関連が無い訳ではありませんし、むしろ私の考えでは大いに関係あると思います。上下の歯を軽く接した状態から強く噛みしめたり弱めたりしてみてください。その時耳たぶの下の筋肉やコメカミの筋肉が動いているのが手で触ると分かります。

耳たぶの下の筋肉は顎の状態に影響しますし、コメカミ部分は偏頭痛と関連あります。ところが、実は現代の医学の進歩をもってしても歯軋りそのものの機序や原因が100%解明されていないという事実があり、その解釈や治療に対する考え方も様々です。

とはいえ放置されることなく、できれば一度専門医を受診されてみてください。

余談ですが奥様にたいしてその歯軋りを悪いようにおっしゃられなかった旦那様はとても素敵な方ですね。歯軋りでお悩みの多くの患者様が実はパートナーから「うるさくて眠れない」との苦情が原因で受診されているのです。

私もブラキサー（歯軋り経験者）なのですが、歯軋りのひどい夜などは一晩に何度も家内から蹴られて青アザが絶えません(笑)